

市立中学校における連絡票の誤記載について

市立宮田中学校で令和6年7月19日に配付した連絡票について、評価評定の誤記載があることが、生徒からの指摘や学校での点検により判明しました。生徒及び保護者への説明、謝罪を行うとともに、誤った連絡票を回収して正しいものに差し替えました。

1 誤記載の内容

学校名	学年／人数	教科	誤記載の内容と原因
宮田中学校 (保土ヶ谷区)	1年／2人 1年在籍 104人	国語	○観点別評価及び評定の誤記載 ・観点別評価及び評定を、成績処理に使用するシステムに入力する際、誤った内容を入力してしまった。 ・記録簿*とシステムから打ち出した帳票の再確認ができていなかった。

※記録簿：システムに入力するための記録資料

- 【観点別評価】：各教科について、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度の観点」ごとに、A・B・C等の3～5段階で評価するもの。
【評定】：各教科の「観点別評価」を総括的に評価したもの。

2 生徒及び保護者への対応

家庭訪問等により、当該生徒及び保護者への説明、謝罪を行い、正しい連絡票に差し替えました。

3 再発防止に向けた取組

- 当該校においては、これまでの再発防止策を実践してきましたが、十分に周知されていなかったため、今後はそうした部分も含めより一層、チェック体制を強化します。
- 当該校において事案の検証を行うとともに、検証結果を分析し、成績処理を行う「手順書」の見直しと改善を図ります。また、新たな手順書については、教育委員会で確認を行い、運用を定期的に支援していきます。
- 教育委員会として、改めて成績処理を行う際に生じやすいミスの内容と要因を市立学校と共有し、再発防止に向けて、組織的な取組の再徹底を図ります。

お問合せ先

教育委員会事務局西部学校教育事務所指導主事室長 関口 晶雄 Tel 045-336-3719